

全国及び岡山県学力・学習状況調査結果の概要

学 力 面	学 習 状 況 面
<p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国語科においては、「話すこと・聞くこと」の領域における正答率が高い。 ○算数科においては、プログラミング学習と連動させながら図形の構成を捉えられた。 ○算数科の基礎基本においては向上が見られる。 <p>〈課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲全体的に記述式問題において正答率が低い。特に、条件に合わせて考えを書くことに抵抗感がある。 ▲国語科においては、読むことの領域全般、中でも登場人物の相互関係の把握に課題が見られる。 ▲算数科においては、割合やデータ処理の問題に対する苦手意識が見られる。 	<p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「自分には、よいところがある」と思っている児童が多い。 ○将来の夢や目標をもっている児童が多い。 ○地域の大人に勉強等を教えてもらったり、一緒に活動したりしていると感じている児童が多い。 ○住んでいる地域の行事に参加している児童が多い。 <p>〈課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲携帯電話・スマホ等の使い方について、家の人と約束したことを守っていない。 ▲携帯電話・スマホ等でSNSや動画視聴などを行っている時間が長い。 ▲学校の授業時間以外に、読書をしている児童が少ない。



改 善 策
<p style="text-align: center;">学 校 で の 取 組</p>
<ul style="list-style-type: none"> ①岡山型授業5+αとなる「出番のある授業づくり」を意識した授業改善 ②各教科の学びを支える読む力の向上を目指した基礎基本の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・岡山県のたしかめシート・到達度確認テスト・タブレットドリル等を活用した学力の底上げ ・朝の学習(補充学習)における視写・古典や名文の暗唱の徹底 ・学校運営協議会と連携した漢字検定の取組～基礎となる言語能力の向上に向けて～ ③読書活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・朝読書の徹底(毎週木曜日)やペア読書等の読書に親しむ活動の充実 ・読書貯金等による読書量増加への支援
<p style="text-align: center;">中 学 校 区 で の 取 組</p>
<ul style="list-style-type: none"> ○「チャレンジ寄島学園」を中学校の試験期間前に合わせて実施し、望ましい生活習慣の定着を図る。 ○小中で統一して作成した「家庭学習の手引き」を活用し、望ましい学習習慣の定着を図る。 ○学校運営協議会が主体となって漢字検定に取り組む。
<p style="text-align: center;">家 庭 ・ 地 域 へ の お 願 い</p>
<ul style="list-style-type: none"> ○「家庭学習の手引き」を活用し、望ましい家庭学習の習慣が定着するように声掛けをしてください。 ○スマホ・ゲーム等については約束を決め、規則正しい生活習慣が身に付くように協力してください。 ○毎月第3日曜日は親子読書の日です。お子さんと一緒に読書をお願いします。